

Title	はじめに デンマーク語固有名詞カナ表記小辞典
Author(s)	新谷, 俊裕
Citation	デンマーク語固有名詞カナ表記小辞典. 2009, p. 1-3
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71024
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

はじめに

母音が16個もあるデンマーク語音を5個の母音しかない日本語のカタカナで表記することはそもそも不可能であるが、とは言え、固有名詞をカタカナで表記する必要がある場合もある。近年、ますます増えてきているデンマークに関する印刷物中で用いられているデンマーク語固有名詞のカナ表記は、体系的な基準に欠けた、各執筆者の個人的な思い込みによる恣意的なものがほとんどで、印刷物から印刷物へと統一性に欠けている。

この問題を解決すべく、間瀬英夫大阪外国語大学名誉教授と新谷は自らが行ったデンマーク語音聴取実験の結果を参考にしつつ、2006年にデンマーク語音のカナ転記方法の指針を示した（間瀬英夫・新谷俊裕『デンマーク語音のカナ転記方法の研究 — デンマーク語の固有名詞のカナ表記方法を視野に入れて —』大阪外国語大学学術研究双書 34. 大阪外国語大学. 2006年.）（また、新谷俊裕「デンマーク語固有名詞のカタカナ表記について — 第一音節が短母音で第二音節がシュワーに終わる固有名詞 [CVCə] の場合 —」, 本誌『IDUN — 北欧研究 —』18号, pp. 67-84. 2009年も参照のこと.）

ところで、冒頭で言及したように、デンマーク語固有名詞に関してカナ転記方法の説得力のある指針を持たないカナ表記が多数見られる現状において、体系的な指針を持ってカナ表記をする必要性を強く感じている真摯な研究者や大学院生や学部生諸氏も大勢おられ、ここ数年にわたって、そういう方々からデンマーク語固有名詞のカナ表記に関する問い合わせが新谷に寄せられるようになってきている。

その背景として考えられるのは、第一に、デンマーク語固有名詞のカナ表記を行なうためには固有名詞の精確な発音を知る必要があり、そのためにはデンマーク語発音大辞典の Brink, Lars, Jørn Lund, Steffen Heger & J. Normann Jørgensen. *Den Store Danske Udtaleordbog*. Munksgaard: København. 1991（以降、SDU と略す）が必要であるが、SDU は現在絶版中のため入手困難であるし、SDU を所蔵している図書館もわが国には非常に少ないということがある。かつて名古屋大学大学院の研究者が SDU を閲覧するために、大阪のわれわれのデンマーク語・スウェーデン語研究室まではるばると足を運ばれたこともあった。

第二に、SDU を閲覧できる環境にあったとしても、SDU で用いている Dania 式発音記号を、われわれの『デンマーク語音のカナ転記方法の研究』で用いている改良 Dania 式発音記号 (DnMs) に読み替えた上で、カナ転記方法の指針を適用する過程は、発音記号にあまり慣れていない人には非常に困難なものであると思われる、ということがある。

なお、上記『デンマーク語音のカナ転記方法の研究』で示したカナ転記方法

の指針は、SDU に採録されている固有名詞のうちデンマークの固有名詞約 5800 のカナ転記を進めつつ、決定したものである。つまり、『デンマーク語音のカナ転記方法の研究』を刊行した 2006 年 2 月の時点でこれら約 5800 の固有名詞のカナ転記は完成していたということである。SDU が絶版であるという状況を考えると、真摯な研究者諸氏のためにも、これら約 5800 の固有名詞のカナ表記をできるだけ早く公表する必要性を感じてはいたものの、その前に、これら 5800 の固有名詞は、いったい何を表す固有名詞であるのかを解明する必要があった。

SDU (p. 20) の説明によると、採録したデンマークの固有名詞には、750 の一般的なデンマークの姓、1500 の名前、約 2000 の教区、数百の商品名などが含まれている。しかしながら、SDU には [姓 (efternavn)], [名前 (fornavn)], [商品, 商業 (merk.)] などといった注意書きがあるのはごく少数の見出し語のみであり、大方の見出し語が、姓なのか、名前なのか、地名なのかなどといった情報は載っていない。また、名前の場合には男子名なのか女子名なのか、地名の場合には、教区名なのか、村落名なのか、町の名前なのかなどといったことも載っていない。そこで新谷 (見出し語項目 A-R 担当) と大辺 (見出し語項目 S-Å 担当) は百科事典のほかインターネット上の多数のホームページを、文字通り駆使して、約 5800 の固有名詞の同定に努めた。利用したホームページの URL をここで逐一挙げることはしないが、例えば次のようなページを利用した：

- デンマーク版 Google
- デンマーク版 Wikipedia
- Ulrik R. Damm の「デンマークにおいて認可された名前 (godkendte navne i Danmark)」
- 「教区ポータル (Sogneportalen)」
- デンマーク環境省 (Miljøministeriet) の地図・土地台帳庁 (Kort & Matrikelstyrelsen) の各種地図

しかしそれでも、Navne といったような、インターネットでは調べきれないものもあったが、『デンマークにおける 2 万の名字』(Billesø, Per. 1999. *20.000 slægtsnavne i Danmark*. Værløse: Billesø & Baltzer Forlagene) を入手できたことで解決することができた。

一番時間がかかったのは、地名の特定であった。既に見たように、SDU が採録している地名は主に教区である。しかし教区名が村落名、町の名前、ムーネ名、アムト名と重複しているものもあり得るために、詳しく調べる必要があったのである。村落名か町の名前かという判断は、地図・土地台帳庁の地図上で見える大きさから判断した。なお、ムーネ名は 2007 年の地方自

治体改革以前のものをういた。というのも、改革以降はコムーネがそれ以前のものよりも大きくなっており、以前の狭いコムーネの方が地名がどの辺りに位置しているのかをイメージしやすいからである（詳しくは「Ⅱ．本辞典の見方」を参照のこと）。

なお本辞典の編纂を通して、デンマークは立派なキリスト教国であると強く認識した次第である。強い宗教心を持つデンマーク人はそれほどいないようであり、形式的な仏教徒の多い日本と事情が似ていると思っていたのであるが、デンマークではすべての教区がホームページを持っており、きちんと布教活動を行なっていることがわかった。それに対して、日本の各寺院がそれぞれのホームページを持っているとはとても思えない。これまで考える機会がなかった教区のことにも触れることができたこの辞典編纂に感謝である。

本書では、まずデンマークの固有名詞の発音を SDU で Dania 式発音記号で示されている複数の発音形の中から明瞭発音形ひとつに絞り、それを改良 Dania 式発音記号に書き換えた後、カナ表記を示した。この作業を新谷と大辺が行ない、その結果を間瀬英夫名誉教授に確認していただいた。次に見出し語の固有名詞について、新谷と大辺が説明を加えた。

なお、本書の構成および執筆分担は以下の通りである。

はじめに（担当：新谷）

I．デンマーク語音のカナ転記（担当：間瀬）

Ⅱ．本辞典の見方（担当：新谷）

Ⅲ．デンマーク語固有名詞カナ表記小辞典

（見出し語項目 A-R 担当：新谷，見出し語項目 S-Å 担当：大辺）

2009年6月

新谷俊裕